私大連フォーラム 2026

「人社系博士・修士」が社会を変える！

～高度専門人材のキャリアパス～

複雑化する社会を変革する、
「人社系」高度専門人材の可能性。

予測不能な未来を切り拓く鍵は、人文・社会科学系分野における「知の高度化」にあります。人文・社会科学系修士・博士は、社会に何をもたらすのか。修士・博士におけるキャリアパスの不透明さ、育成する大学・採用する企業・進学に迷う家庭の間にある認識のズレを解消すべく、産・官・学のキーパーソンが、大学院教育の改革と修了生が躍動する社会の実現に向け、本質的な議論と具体的な展望を提示します。

開催日時 令和8年12月12日(土) 13時～17時

開催方法 対面(50名)、ライブ配信 YouTube

会　場 アルカディア市ヶ谷
東京都千代田区九段北4-2-25
TEL：03-3261-9921(代)
https://www.arcadia-jp.org/access/

対　象 大学・大学院等の学生、大学院進学を検討している方、教職員、企業の人事・人材育成担当者、政府関係者、修士・博士人材の育成や当フォーラムに関心のある方

参加方法 会場：申込必須
締切：2026年11月30日(月) 上限50名に達し次第締切
ライブ配信：申し込み不要
配信前日のリマインドメール希望の場合はメールアドレス登録可能

参加費無料

参加申込URL https://www.shidairen.or.jp/activities/forum/

日本私立大学連盟

お申し込みはこちらから▶▶▶

私大連フォーラム 2026

「人社系博士・修士」が社会を変える！

～高度専門人材のキャリアパス～

Program

13:00～13:05	事務連絡・開会挨拶 〔開会挨拶〕高橋 智幸（広報・情報委員会担当理事、関西大学学長）
13:05～13:45	講演「大学院教育の改革と展望」 なぜ今、大学院なのか。複雑化する社会における「知の高度化」の必要性、学部教育＋αの力が求められる背景、などについてお話しいただきます。 〔文部科学省より〕石橋 晶氏（文部科学省高等教育局 大学振興課長） 〔大学より〕松浦 良充氏（教育研究委員会 大学院教育推進分科会分科会長、慶應義塾常任理事）
13:45～13:50	休憩
13:50～14:40	人文・社会科学系大学院修了生による 発題、パネルディスカッション 「大学院での学びで得られるもの」 【発題】 1）田中 絢子氏（株式会社SUBARU） 2）飯田 陸央氏（株式会社テレビ朝日） 【パネルディスカッション】 発題を踏まえて、大学院で学ぶことの魅力や学びで得られたこと、また成長実感など、大学院教育における学びの本質を探ります。 ■人文・社会科学系大学院修了生発題者2名 ■コーディネーター　松浦 良充氏（同上）
14:40～14:50	休憩
14:50～16:25	人文・社会科学系大学院修了生を採用している企業による 発題、パネルディスカッション 「大学院（教育）の将来を展望する」 【発題】 1）輿 秀和氏（富士通株式会社 R&D人事部 シニアマネージャー） 2）山田 諒氏（株式会社アカリク代表取締役） 【パネルディスカッション】 これまでのプログラムを踏まえて、今後の大学院教育の推進及び人文・社会系大学院修了生が活躍する社会の実現に向けて必要な取組み等について討議します。 ■人文・社会科学系大学院修了生を採用している企業発題者2名 ■石橋 晶氏（文部科学省。同上） ■コーディネーター　松浦 良充氏（大学。同上）
16:25～16:30	閉会
16:30～17:00	名刺交換会（対面参加者のみ）